

図1 VHSの測定方法

側方像の胸部X線画像において、気管分岐部の肺門から左心室の心尖部の先端までの長さを長軸(L)とする。長軸に対して垂直な線分であり、かつ心臓の幅が最大になるような線の長さを短軸(S)とする。それらを足したものを第4胸椎の椎体の長さ(T4)で割った数値を指標とする。

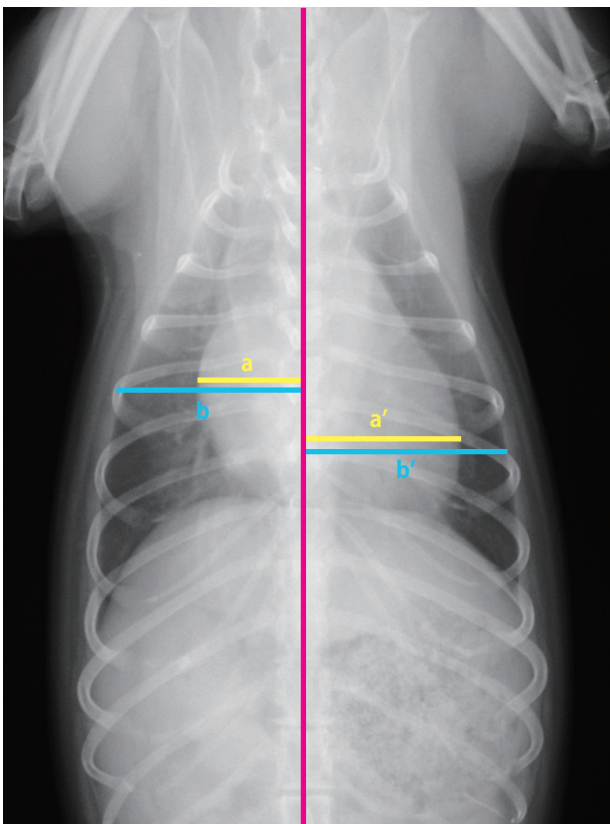


図2 CTRの測定方法

aおよびa' → 中心線からそれぞれ、心臓が一番拡大している場所までの長さ。
 bおよびb' → aおよびa' に平行な線を引いて胸郭と交わる場所までの長さ。
 $CTR = (a + a') / (b + b')$

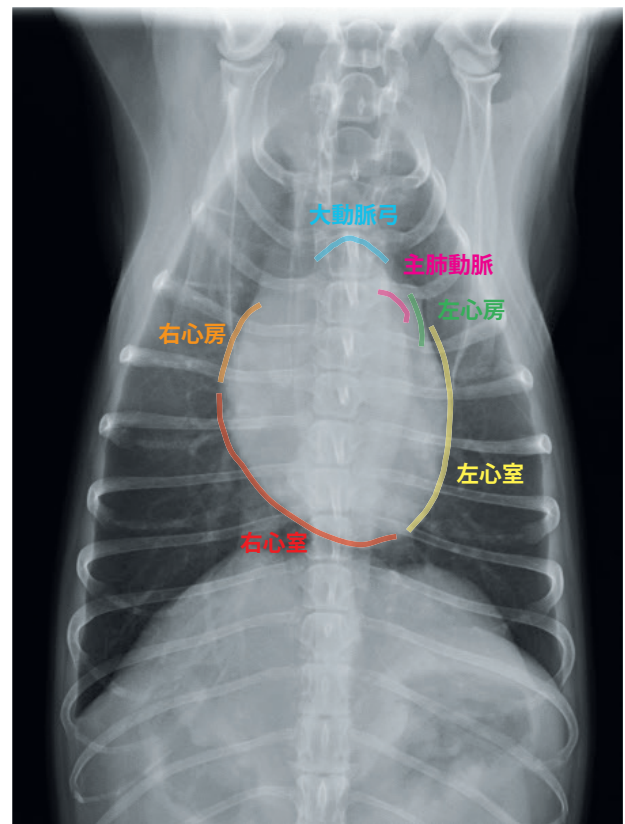


図3 背腹像における心臓の各部位の位置

左心房: 2~3時、左心室: 2~5時、右心室: 5~9時、右心房: 9~11時、主肺動脈: 1~2時、大動脈弓: 11~1時。